

<ご参考>

2004年8月6日
株式会社博報堂

博報堂、ノースウエスタン大学名誉教授ドン・シュルツ教授と
タッチポイントプランニングに関するアドバイザリー契約 および
タッチポイントコンサルティングの第一人者リサ・フォルティエニ-キャンベル準教授と契約

博報堂は、7月26日にIMC（統合マーケティングコミュニケーション）の世界的な権威である、米国ノースウエスタン大学名誉教授ドン・シュルツ教授および、タッチポイントコンサルタントの第一人者である米国ノースウエスタン大学ケロッグスクール準教授リサ・フォルティエニ-キャンベル氏の両名と、それぞれタッチポイントプランニングのアドバイザリー契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

シュルツ教授は世界的なIMC（統合マーケティングコミュニケーション）の権威であり、次世代の統合型経営手法として統合型ブランディングを提唱している、マーケティングの大家です。現在は、米国ノースウエスタン大学の名誉教授として、世界中で講演活動を行っている他、統合コンサルティング会社アゴラ社の社長として、世界の有数企業のコンサルティングを手がけています。

フォルティエニ-キャンベル氏は、シュルツ教授の協働研究者で現在は、世界有数のタッチポイントコンサルタントとして活躍しており、生活者視点からタッチポイントを発見する独自の手法で世界的な権威にあります。また、コンサルティング会社フォルティエニ-キャンベル・カンパニーの代表として、さまざまな企業のブランドコンサルティング業務やキャンペーンコンサルティング業務に従事しています。

欧米では、タッチポイントプランニングは、効果的なキャンペーンの手法としてだけでなく、統合的にブランドコミュニケーションを展開する経営手法として注目されています。博報堂は、生活者発想から生まれた「ブランド・サイクル・マネジメント」をより強化する上で、シュルツ教授の協力により、新しく経営視点での体系へ強化します。また、フォルティエニ-キャンベル氏と共に、タッチポイントプランニングを実践する上で重要な新しい手法の研究とプログラムの開発を進めてまいります。

今回の契約により博報堂は、ブランドマネジメントおよびタッチポイントプランニングにおけるコンサルティング・提案力を強化いたしました。今後、得意先ブランディングのための装備をより充実させ、「パワーブランド・パートナー」として、得意先企業のブランディング活動に一層のサービスを提供いたします。

Prof. Don Schultz(ドン・シュルツ)氏 プロフィール

- ・ ノースウエスタン大学メディル・スクール I M C 学科名誉教授、Agora社 社長兼最高経営責任者 (C E O)、Promotion Marketing Association America理事
- ・ 世界初の I M C 学科を 90 年代前半に ノースウエスタン大学メディル・スクール内に設立。I M C の世界的な権威、近年は I M C の次世代である、「統合ブランディング」を提唱。
- ・ 統合コンサルティング会社 Agora 社社長として、3M、Visa International、Hyatt International Hotels、Roche、Siemens、など数多くの有力クライアントを顧客にもつ。
- ・ ESOMAR (European Society for Opinion and Marketing Research)、IAA (世界広告会議) など 世界中の国際的なカンファレンスの議長やパネラーを務め、本年 9 月に行われる IAA 北京会議でも講演を行う予定。
- ・ 著書多数：『IMC The next generation : Five steps for delivering value and measuring financial returns』(2003)、『The new marketing paradigm integrated marketing communications (邦題：広告革命 米国に吹き荒れる I M C 旋風)』(1992) 他

学歴、職歴

- ・ 1934 年 1 月 20 日生まれ
- ・ オクラホマ大学卒業、ミシガン州立大学よりマスメディア学の博士号授与
- ・ 出版社、新聞社勤務を経て、1965 年広告代理店 Tracy-Locke Advertising and Public Relations, Inc., 入社後、1973 年より 1974 年まで senior vice president を勤める。その後、大学へ復帰。
- ・ 1990 年 ノースウエスタン大学メディル・スクール内に Integrated Marketing Communications(IMC)学科を設立。1988 年より同大学名誉教授就任
- ・ 1981 年アゴラ社設立。(イリノイ州エヴァンストン) 社長就任。

Prof. Lisa Fortini-Campbell (リサ・フォルティーニ-キャンベル)氏プロフィール

- ・ ノースウエスタン大学ケロッグスクールエグゼクティブプログラム準教授、フォルティーニ-キャンベル・カンパニー代表取締役社長兼最高経営責任者 (C E O)
- ・ 世界有数のタッチポイント・コンサルタント。消費者インサイトに関する世界的権威でもある。
- ・ コンサルティング会社フォルティーニ-キャンベル・カンパニーの代表として、Ford、hp、Reebok、Kraft など数多くの企業のコンサルティング業務に従事。
- ・ 代表的著書：『 Hitting the Sweet Spot 』(1992)、『 Kellogg on Integrated marketing (邦題：統合マーケティング戦略論) 』(2003)

学歴、職歴

- ・ 1956 年 4 月 25 日生まれ
- ・ オハイオ州立大学卒業、ワシントン大学よりコミュニケーション学の博士号授与
- ・ その後、レオ・バーネット、ヤング&ルビカムのリサーチ部門で広告に携わる。
- ・ 現在 ノースウエスタン大学ケロッグスクールエグゼクティブプログラム準教授
- ・ 1990 年フォルティーニ-キャンベル社設立(イリノイ州エヴァンストン)。社長就任。

< 参考 >

博報堂がこれまでに締結しているブランディング関係の契約

- ・ 2001年 9月 英国のブランディング会社ウルフ・オリンズ社と業務提携契約
- ・ 2001年 11月 米国の買い物行動研究の権威パコ・アンダーヒル氏と特別顧問契約
- ・ 2002年 6月 博報堂ブランドコンサルティングが米国アーケチャー社との業務提携契約

< 本件に関するお問い合わせ >

博報堂	広報室	宮川・西村	tel 03-5446-6161
メディアビジネス統括局			
タッチポイントマネジメントチーム		上木原・木村	tel 03-5446-7597